



世田谷区議会議員

2017年8月発行

平塚けいじ通信

皆様のいつも変わらない温かなご指導ご鞭撻に心より感謝申し上げます。区議会議員として3期目に入り2年が過ぎました。またこの2年間監査委員としての職務も無事に終えることが出来ました。そこで平成29年度第2回定例会におきまして一般質問を致しました。これからも区政の課題解決に向けてましては、都政・国政ともしっかりと連携して全力で働いて参る決意です。皆様の貴重なご意見・ご要望を心よりお待ちしております。



平成29年度区議会第2回定例会一般質問より

■ 世田谷みどり33について

区制100周年までにみどり率を33%まで引き上げる「世田谷みどり33」は最優先課題だ。しかし残念ながら区内の農地は毎年減少している。農地は、緑の確保にとどまらず、オープンスペースであり、良好な景観や環境、にぎわいの創出等、潤いのある豊かな都市をつくる上で欠かせないものだ。さらに災害時の避難地としての役割も担っている。そこで世界でも活用されている「グリーンボンド」と言う債権を発行して、その資金で農地を買い取り、相応な金額で区民農園として区民に貸し出すことはできないか、

区民と協働で農地を残す新たな仕組みを考えることが求められている。区の考えを問う。

【答弁】様々な方策を活用し、庁内連携しながら、多くの区民のご理解とご協力のもと、世田谷みどり33の実現に向けて、農のあるみどりを保全・創出して参ります。



■ 豪徳寺駅周辺地区「地区まちづくり計画」について

豪徳寺駅周辺地区「地区まちづくり計画」において、平成18年4月の計画決定以来の課題として、犯罪に強い街づくりの駅前交番については、関係機関・住民と協働して誘致に努めると記載されている。

街づくり協議会の方の話では、小田急線の高架複々線化事業に伴い、平成8年に撤去された駅前交番の復活を約20年間要望している。この駅前交番は、元々第二次世界大戦以前からあったもので、小田急電鉄は交番の用地

として現在も駅前に土地を確保している。しかしこの間、警察からの設置に向けた話は未だにない。

このままでは街づくり協議会の方は用地の確保も終わってしまうのではないかと心配をされている。この状況を区ではどの様に認識をしているのか区の考えを問う。

【答弁】最終的に設置の判断は警視庁に委ねらていると考えているが、引き続き誘致に向けて、地域とともに北沢警察署に働きかけていく。



皆様のご意見・ご要望を区議会公明党までお寄せ下さい。

自宅

〒154-0022 世田谷区梅丘2-8-9
Tel/Fax. (3420) 0240
E-mail:keiji@hiratsuka-net.com

区議会公明党

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
Tel. (5432) 2788 Fax. (3413) 7233
<http://www.komei-setagaya.org>

